



【先週のメッセージより】 聖書：マタイ6：5～15

タイトル：「祈ることを教えてください！（1）」

祈りは信仰生活の中では欠かせない神さまとの交わりです。神の子供たちはどんなことでも祈って良いのですが、成長に伴い、祈りも整えられていく必要があります。弟子たちが「祈りを教えてください」と主に願った時に主が教えられたのが「主の祈り」です。この祈りをうわの空ではなく、本気に祈るために、イエス様との関係を考えつつ祈ることを提唱したいと思います。次のように祈って見るのもアイデアです。

- 1) 天にいます私たちの父よ。：主イエス様の十字架の贖いと聖霊のお働きにより、あなたの子供としての立場を回復して下さり、あなたに対して「アバ父」と申し上げることのできる恵みを感謝します。
- 2) 御名があがめられますように。：父なる神さま、あなたとあなたの御前に立つ小羊イエス様とに、力と富と知恵と勢いと、誉れと栄光と賛美がとこしえまでありますように。全ての膝かがめられ、「イエス様は主です」と告白するようになることで、あなたの御名がほめたたえられますように。
- 3) 御国が来ますように。：来るべき御国では主イエス様が全ての人々、すべての国々の王となられ、人々は槍を鎌に、剣を鋤に打ち直し、真の平和が実現しますことを信じ、感謝します。あなたは一人の罪人でも滅びることを望まれず、すべての人が悔い改めに導かれて天の国籍を持つことを求めておられます。それゆえに、主イエス様が戻られるまで、私たちは福音を携えて、世界中の人々に御国を宣べ伝えます。私たちの家族、知人友人、この地域の日本人たちが御国に入ることができるよう導いてください。
- 4) みこころが天で行われるように地でも行われますように。：今なお多くの人々があなたの御心に反した行いをしていること、また被造物が人類ゆえになお滅びの束縛の中にあること、あなたが心を痛められていることを心に刻みます。神の子とされた私たちがまず世の光、地の塩として、今日、御心を行わせてください。

★ 文言はご自分で工夫し、ご自分の祈りとしていってください！

【この教会のビジョン①】

※ **フェアフィールド、ウェストチェスターを中心とするニューヨーク・メトロポリタン地域に住む日本語を話す人々に福音を伝える。**

週報裏面に教会設立当時のビジョンが掲げられていますがご存知でしょうか。数回にわけてこれらを分かち合っていきたいと思えます。

● 第一は私達の「宣教地」です。使徒パウロがローマ 15:20 で「私は…キリストの御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」と語っているように、この教会も NY 周辺地域で日本語教会がない地域、しかも宣教が必要な地域ということで 1990 年に最初チャパクワで、そして 1995 年よりグリニッチに移って宣教が開始されました。現在のグリニッチ教会はちょうど NY と CT の州境に位置し、ニューヘイブン・ライン沿いに日本人が密集している地域の間点にあります。マンハッタンよりの NY 側にはマamaroneck、ハリソン、ライのそれぞれ非常に日本人に人気の高い地域があり、さらにコネチカット側のグリニッチも今なお多くの駐在員が住んでいます。ダリアンなど、かつて人気が高かった地域も遠くありません。ウェストチェスターにはご存知のようにハーレムライン上のタカホにニューヨーク日本語教会

(1996 年～)、ハーツデールにユニオン日本語教会 (1989 年～) がありますが、私たちの教会はコネチカット州で唯一の日本語教会ということで、コネチカット全域に散っている日本語を話す方々への宣教もビジョンに含めて活動しています。

● 次に「日本語を話す」というポイントですが、この教会では、日本語を主言語とし、心の深部を日本語で分かち合いたい方々に届く働きに重点が置かれています。その意味で、駐在員への種蒔き伝道、また永住者でも尚、日本語を主言語としている一世の世代が私たちの教会の宣教対象である、と言ってもよいでしょう。子供世代への宣教をどうするか、という問題

が常についてまわりますが、常に主に導きを求めているところです。

